



# 「美しい国から オホーツク」 第3回寄付金贈呈式が開催されました!



マイナス6°C。師走の極寒の中晴れわたるオホーツク

コロナ禍に日本中が揺れた2020年。万全な感染予防対策をとりながら12月15日(火)、北海道オホーツク総合振興局において、第3回寄付金贈呈式が開催されました。2017年から始まった「美しい国から」プロジェクトは生産地域の環境保全地域振興を応援するために、商品の売上金の一部を寄付することをコンセプトにしています。

今回は4回目の寄付で、427,508円を寄付しました。



贈呈式前の懇談



感染予防のマスク着用にて寄付金贈呈 目録を手にする佐藤 健社長(左)と橋本智史局長(右)

佐藤 健社長は「大地のりんごの道山社長をはじめ生産者、メーカーの皆様、この場をお借りしてあらためて御礼申し上げます。いろいろなことがあるとは思いますが、続けていくことが大事なことだと思います」とお話しされました。

橋本局長は「この寄付金はオホーツク管内のPRのために使わせていただきます。これからもオホーツクの生産者と日本全国の架け橋として引き続きお願いいたします」と感謝の言葉とともに話されました。



北海道オホーツク総合振興局(網走市)